

母がパソコンを始めました。その操作方法を聞いてくる母に対して、私とのやりとりは全く私がこの学びに使っている心そのものでした。それを母は示してくれていました。電話でのやりとりは自分の心がストレートに出ます。「ここをクリックしたら、こうなるよ」「ならない」順序を追って説明しようとしても、それより先に自分の言いたいこととか、知りたいことだけをさっさと要求して相手の言うことに素直に耳を貸さない母に、自分の姿が重なります。パソコンを使うに当たって、本の1ページも読まないで何とか使いこなそうとしている母のあつかましさというか、横柄な思いは私がこの学びにおいて、先生に対して出している思いそのもののようには思えてなりません。順序立てて教えてもらっていることに素直ではなかったようです。心を空にして聞いてこなかったように思います。どこかに自分の思い込みや希望や欲望の思いがあって、それらを優先する形で、先生の言われたことを解釈していたと思います。母を通して教えてもらいました。素直になることでした。ありがとうございました。